

1 学期中間テスト対策 時事問題プリント (4月1日～5月26日)

4月1日

政府の子ども政策の司令塔となるこども家庭庁が発足。

同じタイミングで、「子どもの権利」の保障を明記した「こども基本法」が新しく施行される。

4月4日

北大西洋条約機構 (NATO) は、ブリュッセルの本部で外相会合を開き、フィンランドを 31 カ国目の加盟国として正式に迎えた。NATO の拡大は、2020 年の北マケドニアの加盟以来となる。

4月7日

2013 年 3 月、第 2 次安倍政権に任命された、日本銀行の黒田東彦 (はるひこ) 総裁が、歴代最長となった 10 年の任期を終えて退任する。黒田氏の後任となる経済学者の植田和男氏は 9 日に就任する。

4月12日

JR 西日本は、鉄道の脱炭素化を進めるとして、約 450 両あるディーゼル車を水素を燃料にする「燃料電池」で走る「水素列車」に置き換える計画を発表した。水素列車は 2030 年代の導入をめざす。

4月13日

松野博一官房長官は記者会見で、北朝鮮が午前 7 時 22 分ごろ、北朝鮮内陸部から大陸間弾道ミサイル (ICBM) 級の可能性がある弾道ミサイルを高い角度で東方向に向けて少なくとも 1 発発射したと発表した。

4月14日

現行の健康保険証の廃止などを盛り込んだマイナンバー法など関連法改正案が、衆院本会議で審議入りした。

政府はマイナンバーカードの利用拡大に向けてマイナ保険証への一本化をめざすが、2024 年秋の保険証廃止に対しては懸念の声が高まっている。

4月15日

午前 11 時 25 分ごろ、和歌山市雑賀崎 (さいかざき) の雑賀崎漁港で、衆院補選の応援演説で訪れていた岸田文雄首相の近くに筒状のものが投げ込まれ、爆発する事件が発生。首相にけがはなかった。

4月16日

改正道路交通法の施行で4月から自転車のヘルメット着用が努力義務になった。

4月19日

国連人口基金（UNFPA）は、世界人口白書で、インドの人口が今年半ばの時点で中国を290万人上回り、世界一になるとの推計を発表した。

インドの人口は14億2860万人になるといい、更なる経済成長が期待される。

4月22日

新たな感染症危機に備えて、政府の体制を強化する改正内閣法と改正新型インフルエンザ対策特別措置法が可決、成立した。

4月24日

兵庫県芦屋市長選では、26歳の無所属、留学支援NPO理事長の高島峻輔氏が現職ら3氏を引き離し、初当選を決めた。史上最年少での当選となった。

4月27日

岸田文雄首相は、労働組合の中央組織・連合が29日に東京都内で開くメーデー中央大会に、政府代表として出席する方針を固めた。現職首相の出席は2014年の安倍晋三元首相以来、9年ぶりとなる。

4月30日

群馬県高崎市で開かれた主要7カ国（G7）デジタル・技術相会合は、「責任あるAI（人工知能）」の実現などを盛り込んだ閣僚宣言を採択し、閉幕した。人間のように自然に応答する対話型AI「ChatGPT（チャットGPT）」に代表される生成AIを念頭に、プライバシー侵害といったリスク評価に関する共通基準の作成に向けた検討を、経済協力開発機構（OECD）などに促すことで一致した。

5月3日

5月3日～5日は祝日である。5月3日は「憲法記念日」、5月4日は「みどりの日」、5月5日は「こどもの日」となっている。

5月5日

石川県能登地方を震源とする地震があり、石川県珠洲（すず）市で最大震度6強を観測。震源の深さは12キロ、マグニチュードは6.5とされている。

5月5日

世界保健機関（WHO：本部はスイスのジュネーブ）のテドロス事務局長は、新型コロナウイルスをめぐる世界の現状について、2020年に発表した「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の終了を宣言した。新型コロナは今後、他の感染症と同様に「管理」していくものとなる。

5月6日

昨年のエリザベス女王死去に伴い即位した、チャールズ国王の戴冠（たいかん）式が、ロンドン中心部のウェストミンスター寺院で開かれた。日本からは秋篠宮ご夫妻が参列した。

5月7日

岸田文雄首相は、就任後初めて韓国を訪問し、尹錫悦（ユンソンニョル）大統領とソウルの大統領府で首脳会談を行った。2011年以来、約12年ぶりに両国首脳が頻繁に訪問しあう「シャトル外交」が再開された。

5月8日

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の、「2類」から季節性インフルエンザなどと同等の「5類」に引き下げられた。

5月9日

岸田文雄首相は、人工知能（AI）を使った政策の方向性を検討する「AI戦略会議」を設置する考えを明らかにした。

AIの活用が急速に進む中、活用の促進と規制の両面から有識者や関係省庁で議論する。

5月12日

世界保健機関（WHO）が、欧米を中心に患者が相次いだ「サル痘」（エムポックス）について、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を終了すると発表した。

5月14日

タイ下院（定数500）の総選挙が実施された。タクシン元首相派の最大野党「タイ貢献党」と、革新系の野党第2党「前進党」が競り合い、両党で300議席に迫っている。政権交代が実現するかが注目される。

5月16日

政府は、19～21日に広島市で開催される主要7カ国首脳会議（G7サミット）の主な日程と議題を公表した。

ウクライナ問題や「核兵器のない世界」に向けた議論をはじめ、経済安全保障や「グローバルサウス」と呼ばれる新興国・との連携など幅広く話し合われる予定となっている。

5月18日

関東や東北地方で、35度以上の猛暑日が記録され、沖縄地方と奄美地方では、今年全国で初めての梅雨入りが発表された。

5月19日

主要7カ国首脳会議（G7サミット）が、広島で始まった。参加7カ国は、フランス・イギリス・アメリカ・イタリア・カナダ・日本・ドイツで、「G7サミット」はこれらの国に欧州連合（EU）を加えた首脳が参加する会合のことを指す。

5月20日

広島で開かれている主要7カ国首脳会議（G7サミット）に、ウクライナのゼレンスキー大統領が参加した。ロシアによるウクライナ侵攻などについて意見を交わした。また、「核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン」が発表された。

5月22日

午後4時42分ごろ、伊豆諸島の新島・神津島近海を震源とする地震があった。気象庁によると、東京都利島（としま）村で最大震度5弱を観測した。

5月22日

理化学研究所計算科学研究センター（神戸市）にあるスーパーコンピューター「富岳」が、22日に発表されたスパコンの性能の世界ランキングで、2部門で1位を維持した。計算速度に関するランキングでは、昨年と同じ2位となった。

5月24日

岸田政権が掲げる「異次元の少子化対策」の原案が判明した。児童手当の所得制限を撤廃し、支給期間を高校生まで延ばす。第3子以降への加算は3歳から小学生を対象に月3万円へと倍増する。全体で新たに必要となる事業費は年3兆円程度となる。

財源は社会保障の歳出削減と、社会保険料に上乗せする「支援金制度」の創設などでまかなうとしている。